

千葉市・市原市・四街道市とセブン&アイグループ6社の包括広域連携協定を締結します！ ～農業・食品・観光関連分野の成長産業化などで連携、7月12日に協定締結式を実施～

千葉市、市原市、四街道市とセブン&アイグループ6社は、「東京」でも「地方」でもない新しい価値観を共に創る「ちば共創都市圏」における、一層の活性化と市民サービスの向上に資することを目的に包括広域連携協定を結ぶこととしましたので、お知らせします。

また、7月12日（木）に協定の締結式を行いますので、併せてお知らせします。

【セブン&アイグループ6社】

(株)イトーヨーカ堂、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)そごう・西武、(株)ヨークマート、
(株)セブン&アイ・フードシステムズ、(株)セブン&アイ・クリエイトリンク

1 趣旨・目的

千葉市・市原市・四街道市は、房総半島への玄関口に位置する県内交通の要衝となる地域であり、通勤や商業といった人の流れの面で強いつながりがあることから、この3市を含む圏域を「東京」でも「地方」でもない新しい価値観を共に創る地域として「ちば共創都市圏」と位置付け、今後の人口減少に伴い予測される経済規模の縮小や、少子化・高齢化などに伴う様々な地域的な課題へ対応していくため広域的な連携を進めています。

セブン&アイグループ6社は、総合スーパー、コンビニエンスストア、百貨店、レストランといった多様な業態と、全国的な販売ネットワークにより消費者に対して様々なサービスを提供している我が国を代表する企業グループであり、これらグループ6社の機能・資源を横断的に活用することにより、「ちば共創都市圏」における地域的な課題の解決を図ることを目的として包括広域連携協定を締結します。

2 重点的な取組内容

連携協定の取組項目のうち、「(1) 市産品の販売促進、地産地消の推進」と「(8) 商業・観光の振興」に関して、3市とセブン&アイグループ6社の強みを活かして、『農業・食品・観光関連分野の成長産業化』を目指します。

(1) 基本方針

3市地域は約133万人（千葉市：約97万人、市原市：約27万人、四街道市：約9万人）の人口規模を擁する大きな消費地であり、また、様々な農産物の生産地であるとともに、豊かな自然資源を有する観光地としてのポテンシャルを持っており、更に、房総半島への玄関口に位置していることから、千葉県内の多様な物産と東京という大消費地とを結ぶ流通拠点として好立地でもあります。

そこで、セブン&アイグループの持つ“全国的な販売ネットワーク”、“商品開発力”、“情報発信力”を活用した、「3市地域の産品の域外への発信・販売」と『食』をキーにした域外からの観光誘客により、農業・食品・観光関連分野の成長産業化を目指します。

- ア 3市地域産品のセブン&アイグループ6社での取扱量の拡大
- イ セブン&アイグループ6社が持つ消費者の嗜好等の情報に基づく3市産品の価値向上
- ウ セブン&アイグループ6社の域外店舗での商品販売と、それと連動した観光プロモーションによる3市地域への観光誘客
- エ 将来に向けて3市地域における農業生産、食品製造・流通・物流等に関する取組みについて、セブン&アイグループ6社と協議・検討

(2) 主な取組み予定

ア 連携記念の取組み

平成30年9月に協定締結を記念して以下の取組みを実施します。(一部変更になる可能性があります。)

(ア) (株)イトーヨーカ堂、(株)ヨークマート、(株)セブン&アイ・クリエイトリンク、(株)そごう・西武千葉市、市原市、四街道市の店舗で、地域で産出・販売されている商品を取り揃えた地域産品フェアを開催します。

(イ) (株)セブン-イレブン・ジャパン

3市の地域らしさを感じられる記念商品の販売を予定しています。

(ウ) (株)セブン&アイ・フードシステムズ

地域の「食」と「観光」に関する様々な情報を、デニーズやポッポなどのお店を通じて発信します。

イ 3市産品の商品力向上

セブン&アイグループ6社で取り扱われる商品ラインアップの拡大へ向けて、商談会等の実施を通じて、3市地域らしさのある商品の発掘・育成へ向けた取組みを進めます。

その上で、3市産品の全国的な知名度の獲得へ向けて、『千葉市・市原市・四街道市とセブン&アイグループ6社がお勧めする代表産品』を選出し、多くの観光客の来訪が予測される2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせて発表できるよう取組みを進めます。

3 連携協定の取組項目

- (1) 市産品の販売促進、地産地消の推進に関すること。
- (2) 市民の健康増進、食育及び食の安全に関すること。
- (3) 高齢者の見守り活動、高齢者支援と中・高齢者雇用に関すること。
- (4) 障害者の支援に関すること。
- (5) 子育て支援及び青少年の健全育成に関すること。
- (6) 災害対策、防災、防犯に関すること。
- (7) 環境対策、緑化推進に関すること。
- (8) 商業・観光の振興に関すること。
- (9) その他、地域経済活性化、及び、市民サービスの向上に関すること。

4 協定締結式

(1) 日時

平成30年7月12日(木) 10:30~11:00

(2) 場所

千葉市役所本庁舎1階ロビー

(3) 出席者

千葉市長 熊谷 俊人
市原市長 小出 譲治
四街道市長 佐渡 斉

(株)イトーヨーカ堂 千葉ゾーンマネージャー 笹目 寿子

(株)セブン-イレブン・ジャパン 千葉ゾーンマネージャー 福田 明弘

(株)そごう・西武 執行役員・そごう千葉店長 豊田 隆信

(株)ヨークマート 千葉ゾーンマネージャー 鈴木 規郎

(株)セブン&アイ・フードシステムズ 執行役員・ポップ営業部長 日比 浩介

(株)セブン&アイ・クリエイトリンク CSR部総括マネージャー 石井 徹

<参考>

セブン&アイグループ6社について

社名	業態	3市内店舗数 (H30年6月末時点)
(株)イトーヨーカ堂	総合スーパー	5店舗
(株)セブン-イレブン・ジャパン	コンビニエンスストア	238店舗
(株)そごう・西武	百貨店	1店舗
(株)ヨークマート	食品スーパー	3店舗
(株)セブン&アイ・フードシステムズ	レストラン (デニーズなど)	19店舗
(株)セブン&アイ・クリエイトリンク	商業施設開発・運営など (アリオ)	2店舗